

便利なスマホ 安易な情報発信が危険なことも

最近、スマートフォンを利用する人が増え、それに伴った被害も増加しています。便利なスマートフォンですが、携帯電話と同じ感覚で使用していると、思わぬトラブルに巻き込まれる可能性もあります。スマートフォンは携帯電話とは異なり、パソコンに電話機能が付いたものと考えてください。このため、パソコンと同様のセキュリティ対策が必要です。スマートフォンを標的としたウイルスも発見されており被害にあわないためにも、スマートフォンが抱えている問題点をしっかりと把握し適切な対策を行うことが大切です。

被害防止策

「おかしいな」と思ったら、スマートフォンの通信設定や、導入しているアプリの設定をもう一度よく見直してみましょう。外部へのデータ送信を許可しているアプリがあるかもしれません。アプリをインストールする前に、レビューを見たり、インターネットで検索してみるなど、事前に情報収集することで、被害を未然に防ぐこともできます。とくに、こんなアプリには注意です。アプリが「電話発信」、「個人情報」、「位置情報」と「ネットワーク通信」のアクセス許可を求めてきた場合、電話番号や電話帳、位置情報といった情報が、インターネットを通じて第三者に送信されてしまう可能性があります。例えば、強力な光を放つ機能のみの「懐中電灯アプリ」があったとします。このアプリのアクセス許可に「ネットワーク通信」と「個人情報」「電話発信」「位置情報」は必要ないはずですが、この場合、自分の電話番号やメールアドレス、電話帳のデータ、位置情報がインターネットを通じて第三者へ送信される可能性があります。

無料アプリにも要注意です。「無料」アプリは、なぜ無料なのか、考えてみたことはありますか？あなたの端末内に保存されている個人情報と引き換えに「無料」なのかもしれません。また、正規のアプリケーション配布サイトに掲載されているアプリであっても、監視や審査を逃れて不正なアプリが紛れ込んでいる可能性はゼロではありません。アプリをインストールする際には、「アクセス許可」を確認し、本当に必要な権限なのか判断してからインストールしましょう。

GPS機能にも注意が必要です。スマートフォンで写真を撮影すると、端末のGPS機能により、撮影した写真に緯度経度情報が含まれる場合があります。このため、不用意に自宅で撮影した写真をインターネット上に公開すると、緯度経度情報から自宅が特定されてしまうこともあります。スマートフォンのGPS機能の設定がどうなっているのか、よく確認してください。

警視庁ホームページより引用

シリーズ「つながる」！親子で語り合いませんか！」「個人情報は大丈夫かな??」

科学技術の進歩とともに、これまで私たち大人が過ごしてきた生活環境と大きく異なる時代を迎えています。情報の拡散はそのスピードと広がる範囲が『瞬時に』『全世界に』となり、発信者は、その内容やどういう状況になるのかを想像しなければならない社会となっています。

『危ないから』『問題になるから』使わせないということではなく、これらをどのように活用しうまく自分の生活で利用していくかを、学校も家庭も教えていくことが大事だと思っています。

夏休みは、時間がたくさんあります。家庭で今一度、外部と接続できる情報機器の扱い方についてお話ししたいと思っています。

令和6年度・8月

訂正、変更がある場合は連絡します。

[illegible]